

令和6年度当初予算 復活見積調書(部長)

まちづくり協働部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果	
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1	まちづくり協働課	国際交流等推進費	草津市国際交流協会運営補助金(人件費補助)	草津市国際交流協会の人件費補助について、残業代を補助対象し、市の多文化共生推進プランに基づく事業を推進します。	令和6年4月 補助金交付決定 事務員の時間外120h/年を見込む 令和7年3月 補助金精算 時間外は実績に合わせて精算	7,537	7,537	7,309	7,309	197	0	0	0	0	197	197	0	0	0	0	0	197	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。
2	まちづくり協働課	国際交流等推進費	草津市・ボンティアック市友好親善使節団派遣事業	使節団を派遣することで、姉妹都市であるボンティアック市との交流を深めるとともに、使節団員を市民公募することで、市民の姉妹都市交流に関する意識の醸成を図ります。	令和6年5月 使節団員公募 令和6年6月～10月 プログラム等調整 令和6年11月 使節団派遣	0	0	0	0	3,870	0	0	0	0	3,870	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
3	まちづくり協働課	コミュニティ活動推進費	地域まちづくり一括交付金	地域まちづくり一括交付金は、「事業費」と「事務費」に区分され、地域の裁量で弾力的に利用できる交付金であり、使途の決定や事業の実施にあたっては、住民のニーズを十分に反映し、取り組むことができるよう支援します。	・R6.4月 補助金交付決定 ・R7.4～5月 額の確定	161,868	161,868	99,022	99,022	3,629	0	0	0	0	3,629	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

令和6年度当初予算 復活見積調書(部長)

まちづくり協働部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活 見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果		
						国庫支出金	県支出金	市債	その他		一般財源	国庫支出金	県支出金	市債	その他		一般財源							
7	まちづくり協働課	地域まちづくりセンター整備費	笠縫東まちづくりセンター整備(R6年度分)	建築後、相当年数が経過し、施設自体の老朽化が進んでいる笠縫東まちづくりセンターの改築を進めます。	令和6年度 改築工事 令和7年度 改築工事、解体工事、外構工事	214,061	52,061	0	0	189,902	0	0	143,900	0	46,002	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
8			笠縫東まちづくりセンター整備(R7年度分債務負担)	建築後、相当年数が経過し、施設自体の老朽化が進んでいる笠縫東まちづくりセンターの改築を進めます。	令和6年度 改築工事 令和7年度 改築工事、解体工事、外構工事	334,500	81,300	0	0	298,300	0	0	226,000	0	72,300	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
9	まちづくり協働課	地域まちづくりセンター整備費	矢倉まちづくりセンター整備	建築後、相当年数が経過し、施設自体の老朽化が進んでいる矢倉まちづくりセンターの改築を進めます。	令和6年度 基本・実施設計業務	30,063	12,463	0	0	30,063	0	0	17,600	0	12,463	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。

令和6年度当初予算 復活見積調書(部長)

まちづくり協働部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果			
							一財		一財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
10	まちづくり協働課	地域まちづくりセンター整備費	山田まちづくりセンター整備	建築後、相当年数が経過し、施設自体の老朽化が進んでいる山田まちづくりセンターの改築を進めます。	令和6年度 基本・実施設計業務	30,765	13,165	0	0	30,765	0	0	17,600	0	13,165	0	0	0	0	0	0	0	0	0	政策的な判断等を要するため、市長査定としました。
11	まちづくり協働課	市民総合交流センター管理運営費	市制施行70周年記念キラリエマツリ	市民総合交流センター指定管理者と連携し、多様な活動の連携や市民活動を促進するためのキラリエマツリに、オープニングセレモニーや本市にゆかりのある方を招いたイベント等に加え、市制施行70周年をPRします。	令和6年2月～ キラリエマツリ実行委員会にて打ち合わせ 令和6年7月6日 市制施行70周年記念キラリエマツリ実施	746	746	290	290	215	0	0	0	0	215	66	0	0	0	0	0	66	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	
12	市民課	戸籍住民基本台帳事務管理費	戸籍システムクラウド環境移行初期導入費用	令和3年12月24日に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」の中で、令和7年度末までに基幹業務システムを利用する全ての地方公共団体がガバメントクラウド上に構築された標準標準システムへ移行することとされました。 しかし戸籍システムに関しては、草津市および全国の約1200の自治体が富士フイルムシステムサービス株式会社の戸籍システムを利用しており、ガバメントクラウドへ現段階で完全に移行するのは困難です。そのため今回の移行事業では富士フイルムシステムサービス株式会社にてデータセンター(既存の戸籍クラウドサービスを活用)を構築し、ガバメントクラウドへデータ連携を行うことに対応することになりました。 システムの標準化に伴う業務に関しては、デジタル基盤改革支援補助金の対象となる見込でしたが、今回の移行作業にかかる経費は補助金の対象外となることが判明したため一般財源で再度要求を行います。	令和5年度～令和7年度末 国が定める標準標準システムへの移行期間 令和7年2月～8月 富士フイルムのデータセンターへの移行作業 令和6年度末 富士フイルムの標準標準システム のリリース 令和7年8月28日(仮) 標準標準システム稼働	3,795	0	3,795	0	0	0	0	0	-3,795	3,795	0	0	0	0	0	-3,795	3,795	0	部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。	

令和6年度当初予算 復活見積調書(部長)

まちづくり協働部

■一般会計

(金額:千円)

番号	所属名	事務事業名	項目	目的・効果	計画・スケジュール等	当初見積額		内示額		復活見積額	財 源 内 訳					査定額	財 源 内 訳					査 定 果
						一財	二財	一財	二財		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13	市民課	戸籍住民基本台帳事務管理費	戸籍制度改正およびマイナンバーカード業務の手法変更等に伴う業務増加対応(会計年度任用職員新規3名分)	<p>戸籍法の改正による令和6年3月1日からの広域交付の実施に伴い、本籍地以外でも戸籍謄本等を取得できるようになります。ついでに、本市の戸籍謄本等の発行数の増加や届書のデータに伴う事務の増加など、事務量が著しく増加することが見込まれることから、会計年度任用職員を増員することにより、円滑な業務遂行を図ります。</p> <p>また、マイナンバーカードの申請時に市職員による本人確認を行うことで、カードを郵送で受け取ることができることから、福祉施設等の利用者や外出困難者に向けたカードの普及促進を図ります。</p> <p>これらの業務を会計年度任用職員で対応することにより、正規職員がシステム標準化や戸籍への振り仮名記載等に対応する時間を確保することにもつながります。</p>	<p>(戸籍制度改正) 令和6年3月1日～ 戸籍証明書の広域交付開始</p> <p>(マイナンバーカードサポート事業) (想定スケジュール) 4月～5月:職員研修期間・事業周知期間 6月～7.3月:事業実施期間</p>	121,228	82,172	113,341	73,006	8,191	-1,278	0	0	0	9,469	8,191	-1,278	0	0	0	9,469	<p>部長間調整により、事業内容を確認し、必要額を措置しました。</p>
部合計						919,744	426,493	234,039	189,909	582,281	-1,278	0	405,100	-3,795	182,254	9,054	-1,278	0	0	-3,795	14,127	